



私たちの学校は“まちの縁側”

「長谷の縁側」に 地域の人が集います

伊那市立 長谷中学校

長谷中学校は、全校生徒 35 名の小規模校です。
学校のある長谷地域では、少子化と過疎化が進んでいます。
高齢者世帯は増え、地域のつながりが薄れつつある中で、
みんなが元気になる「まちの縁側」ができました。

縁側は憩いの場。地域の皆さんには、
学校のお手伝いもしていただいています。

野沢菜漬け



花の苗づくり



長谷の縁側の様子



「まちの縁側」は、人が集い、
心をかよわせ、つながり合う場です

縁側のような居場所をまちの中に増やし、
人と人とのつながりを作り直そうと、
伊那市や長野市などの社会福祉協議会が
進めている取り組みです。

「長谷の縁側」は、伊那市内で
20番目のまちの縁側に登録されました。

まちの縁側は、
高齢者の孤立防止や
介護予防にも
つながっています。

社協の人
伊那市社会福祉協議会
石川裕美さん

長谷中生の力で
地域の人に元気を
分けてあげたい

校内の清掃



地域の人の思い
長谷の宝、子どもたちを
大人みんなで見守りたい

学校職員も、
助かっています。

長谷中学校 校長
高木幸伸 先生

生徒たちは、
地域をつなぐ
パイプ役を
果たしています。

学校農園で野沢菜の収穫



お世話になっている
地域の人たちのために
できることって？

地域の方と交流する
活動を始めました…

喜んでもらえる、
僕らもうれいす。

長谷地域は
お店が少なく、
不便なんだよね。

僕らの気持ち

でも、
お年寄りの皆さんは
生きがいをもって、
元気に楽しく暮らしている！
そんな長谷はいいところ！

将来、ここを
離れたとしても、
いつかは戻ってきて
暮らしたい！

やっぱり、
私たちの
ふるさとだから！



生徒会幹 野口秀太くん



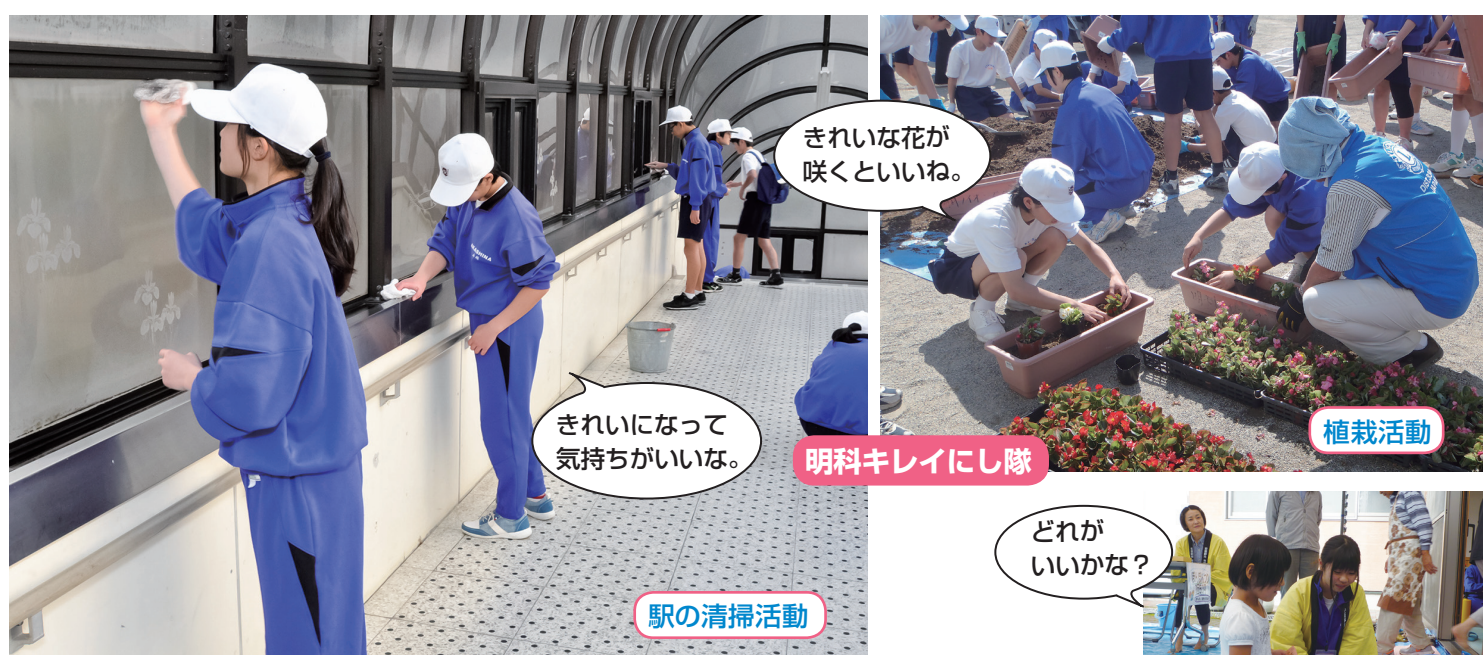
生徒会副会長 羽場圭汰くん

各校のボランティア・地域活動の紹介

安曇野市立 明科中学校

伝えよう ふるさとへの感謝

地域の役に立つために……明科キレイにし隊



明科中学校には、10年前から続いている「明科キレイにし隊」という活動があります。故郷である明科のためにできることをやろうと生徒会で企画し始めた活動です。

今年も「地域に暮らす一員として、しっかり活動しよう」と5月と11月に生徒会の時間に実施しました。委員会ごとに地域の駅や神社などの清掃活動をしたり、地域の方と一緒に植栽活動をしたりしました。地域の方と作業することは教えていただくことも多く、とても楽しい活動です。

今年度は、「地域のあちこちでお花が咲くのが楽しみです」というお紙をいただいたり、明科ライオンズクラブ様より長年の活動に対して感謝状をいただきました。自分たちの地域のために活動することは特別なことではありませんが、活動を認めていただいたことはとても嬉しい出来事でした。

これから地域の役に立つような活動を続けながら、自分の故郷を大切にしたい気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。

私たちの学校では、
こんな活動をしています。

安曇野市
長野市

各校のボランティア・地域活動の紹介

長野市立 松代中学校

ようこそ松代 また来て松代

受け継がれる地域の心



私たちの学校では、松代の町おこし団体と一緒に、町の観光行事をお手伝いするボランティアを行っています。

土、日や夏休みを利用して、観光案内所で観光客の方々にパンフレットを配ったり、町を案内したり、イベント会場の設営や受付をしたりと、地域の方と協力して活動に取り組んできました。

また、総合的な学習の時間では、「松代学」と称して、町のあり方を考えてきました。文武学校での弓道や生け

花などの体験、町歩きや歴史学習を通して、町の新たな一面を発見できました。

ボランティアや松代学を通して、地域の歴史や人々の想いを知ることができました。今ある「松代」を大切に、これからも町の一員として松代の魅力を発信していけたらと思います。

あの震災を 忘れないで！

いつも防災意識を持とう！非常食を食べる体験



小谷村立 小谷中学校の取り組み

小谷村の小谷中学校と小谷小学校では、平成26年の震災6週目の神城断層地震を忘れないように、11月22日を「防災を考える日」として位置づけ、平成27年から避難訓練・非常食を食べる体験・引渡訓練を実施し、防災意識を高めています。

小谷村



長野県神城断層地震

平成26年11月22日夜に白馬村と小谷村を縦断する神城断層を震源として発生した地震。白馬村をはじめ、小谷村でも全壊する住宅が多数あり、土砂崩れなども起きるなど大きな被害がありました。

チャイルドライン

フリーダイヤル 0120-99-7777

困っているとき、悩んでいるとき、なんとなく「だれかに話したい」、そんなとき……気軽にかけてください。

★ちょっといいにくいことも、名前は言わなくていいので安心して話してください。

★お説教はしません。どんなことでも、いっしょに考えます。

みんなにカードが届くよ。フリーダイヤルでかけてね！

チャイルドラインは皆さんの赤い羽根共同募金が設立されています。

あなたのまちのボランティアセンターへ行こう！

●発行/お問い合わせ● ふれあいネットワーク

長野県社会福祉協議会

〒380-0928 長野市若里7-1-7 県社会福祉総合センター内
TEL.026-226-1882 FAX.026-228-0130
電子メール vcenter@nsyakyu.or.jp
ホームページ http://www.nsyakyu.or.jp

公益社団法人 信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町1098 TEL.026-232-6994
ホームページ http://www.shinkyu.or.jp/

やまびこだよりは、長野県社会福祉協議会のホームページからPDFファイルおよび音訳データとしてダウンロードできます。

http://www.nsyakyu.or.jp